

会 議 録

会議の名称	令和4年度第1回西東京市国民健康保険運営協議会
開催日時	令和4年4月19日
開催場所	書面による開催
出席者	嶋田委員、米崎委員、村田靖委員、平山委員、指田委員、岸保委員、渡辺委員、清水委員、土方委員、堀委員、福田委員、正岡委員、伊集院委員、村田秀夫委員、浅野委員 事務局：市民部長、保険年金課長、国保給付係長、国保給付係主査、国保加入係長
議 題	【諮問事項】 令和4年度分の国民健康保険料の減免について
会議資料の名称	1 諮問文（西東京市国民健康保険運営協議会への諮問について） 2 資料 新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に係る国民健康保険料の減免について 別紙 減免の対象となる世帯及び減免額 3 令和4年度分の国民健康保険料の減免措置のポイント
記録方法	<input type="checkbox"/> 前文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
(発言内容等) 別紙資料のとおり	

令和4年度分の国民健康保険料の減免について

内容

1	小学校でもまだ、コロナ感染者が出ている状態で、子どもから大人へ。家族内感染がでています。気の長い支援をよろしくおねがいします。
2	新型コロナウイルスの大流行の為、長期に渡る国民の精神的、身体的負担の渦中での生活を考えてみますと流行前のような普通の生活基盤の維持、確保が如何に「自由」であったのかに改めて気付かされる方も多いと思います。国民からの税金は「補助金」となり基本的な相互扶助の考えに立ち有効的に運用されていき、市民・国民の元気を取り戻す為の一役を担うことが、市民の再出発の基盤づくりや手助けとなるものと期待しています。
3	新型コロナウイルス感染症により一家の大黒柱が死亡または重篤な傷病を負ったという大変お気の毒な世帯に対して、出来る限りの支援をしようという暖かい施策には大賛成です。
4	いいと思います。
5	西東京市の財政負担が減免総額の10分の6になっても、特別調整交付金による国の財政支援が受けられるということで、それを活用すべきと考える。国民健康保険の役割として低所得世帯に対する減免措置が通常行われているなどの観点から「相互扶助」助け合いのシステムを今回の諮問に関しても守っていくべきと考える。よって賛成いたします。
6	新型コロナウイルス感染症の収束がいまだ不透明な状況下で、コロナ禍で収入が減少した被保険者等を保険料の減免で生活支援をすることは良いことと思ひ賛成します。
7	昨年に引き続きコロナの影響では収益が上がらず、事業継続に苦勞している方、パート収入が減少したままの方など、状況は変わらないと思います。少しでも納付しやすい様、保険料の減免に賛成致します。
8	やむを得ないと思います。